

ボ ー リ ン グ 柱 状 図

ボーリング柱状図

調査名 敦賀駅前立体駐車場設計委託業務

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 1	調査位置	敦賀市鉄輪町1丁目地係		北緯	° ' "						
発注機関		調査期間	平成29年12月13日～平成29年12月20日		東経	° ' "						
調査業者名	ホクコンマテリアル株式会社 電話 0776-38-3833	主任技術者	現代場人	斉藤 英樹	コ鑑定者	大谷 勉	ボーリング責任者	大谷 勉				
孔口標高	H= 5.51m	角	180° 上 下	方 北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 TS-100 エンジン YANMAR NFD9X	ハンマー落下用具	半自動型	ポンプ	V-5
総掘進長	26.32m	度										

標尺	層高	厚	深	柱状	土質	色	相対	相対	記	粒度試験による土質区分	標準貫入試験				N 値	原位置試験		試料採取		室内	掘進	
											深	10cm毎の打撃回数	打撃回数/貫入量	度		深	試験名及び結果	深	試料採取番号			度
1	4.06	1.45	1.45		盛土(粘土混り砂礫)	黒褐	非常に緩い		含水は多い。上層は碎石主体で礫は2~100mm位の亜角礫よりなる。腐植物および80mm位の玉石も点在し不均一である。	12/14 1.35	1.15	18	1	2	30	2						
2	3.66	0.40	1.85		盛土(コンクリート)	灰			基礎コンクリート?	1.45	1.45	18	1	12								
3	3.51	0.15	2.00		盛土(玉石)礫混り砂	黒灰	非常に緩い		含水は多い。砂は中砂主体で細砂および粗砂も混入し不均一である	2.15	2.45	30	1	30	1							
4	2.81	0.70	2.70		砂礫	褐灰	非常に緩い		含水は多い。礫は2~30mm位の亜円礫主体	3.15	3.45	8	7	4	19	19						
5	2.11	0.70	3.40		粘土混り砂	黄褐	非常に緩い		含水は多い。砂は細砂主体で有機質土を混入し不均一である。	4.15	4.45	1	3	9	13	13						
6	1.16	0.95	4.35		粘土混り砂礫	暗褐	中へら		含水は中位。礫は2~20mm位の亜円礫主体で最大30mm位である。	4.45	5.15	9	6	2	17	17						
7	0.16	1.00	5.35		粘土混り砂礫	青灰	中へら		含水は中位。所々に有機物を多く混入し又、砂質部に富み不均質である。	5.45	6.15	1	2	2	5	5						
8	-1.79	1.95	7.30		有機質シルト	暗褐	中へら		粘性は中位。	6.45	7.15	2	5	10	17	17						
9					粘土混り砂礫	青灰	中へら		含水は多い。礫は2~15mm位の亜角礫主体で亜円礫も混入する。	7.45	8.15	13	12	12	37	37						
10					粘土混り砂礫	黄褐	密な		最大粒径は40mm位で礫種は多様で比較的新鮮で硬質である。	8.45	9.15	11	12	12	35	35						
11	-5.64	3.85	11.15		有機質砂	青灰	緩い		粒径も不均一でマトリックスはシルト混り砂。	9.45	10.15	10	7	8	25	25						
12	-6.09	0.45	11.60		粘土混り砂礫	褐	密な		含水は中位。砂は細砂主体。	11.15	11.45	6	2	2	10	10						
13	-6.94	0.85	12.45		有機質シルト	暗褐	密な		含水はやや多い。礫は2~20mm位の亜角礫主体で粒径も不均一である	12.15	12.45	14	10	6	30	30						
14	-7.64	0.70	13.15		粘土混り砂礫	暗褐	非常に密な		含水は中位。2~10mm位の細礫を混入し不均質である	13.15	13.43	17	25	18	60	64						
15	-8.29	0.65	13.80		有機質粘土	褐	非常に密な		含水はやや少ない。礫は2~30mm位の亜角礫主体で風化礫も混入する	14.15	14.45	3	2	5	10	10						
16	-8.89	0.60	14.40		粘土混り砂礫	暗褐	非常に密な		含水はやや少ない。腐食木片及び微細砂も混入し不均質。	15.15	15.45	13	20	20	53	53						
17	-9.39	0.50	14.90		有機質粘土	青灰	非常に密な		含水はやや少ない。2~5mm位の細礫も混入し不均質。粘性も弱い。	16.15	16.34	29	31	9	60	95						
18	-9.69	0.30	15.20		粘土	褐	非常に密な		含水は中位。粘性もやや強い。	17.15	17.45	10	16	19	45	45						
19					粘土混り砂礫	黄褐	非常に密な		含水は中位。礫は2~50mm位の亜角礫主体で亜円礫も混入する。	18.15	18.45	27	21	11	59	59						
20					粘土混り砂礫	茶褐	非常に密な		粒径80~200mm位の玉石も点在し又風化礫も多く混入し粒径も不均一である。	19.15	19.45	17	17	19	53	53						
21					粘土混り砂礫	茶褐	非常に密な		所々に、細砂および中砂を薄く挟む。	20.00	20.07	60	7	7	257	257						
22					粘土混り砂礫	茶褐	非常に密な		礫種は多様であるが比較的花崗岩礫が多く混入している。	21.15	21.40	27	22	11	60	72						
23					粘土混り砂礫	茶褐	非常に密な		マトリックスはシルト混り砂。	22.15	22.45	18	21	20	59	59						
24					粘土混り砂礫	茶褐	非常に密な			23.15	23.45	19	15	18	52	52						
25					粘土混り砂礫	茶褐	非常に密な			24.05	24.26	27	30	3	60	86						
26					粘土混り砂礫	茶褐	非常に密な			25.00	25.11	53	7	1	60	164						
27	-20.81	11.12	26.32		粘土混り砂礫	茶褐	非常に密な			26.05	26.32	22	21	17	60	67						

ボーリング柱状図

調査名 敦賀駅前立体駐車場設計委託業務

ボーリングNo. _____

事業・工事名

シートNo. _____

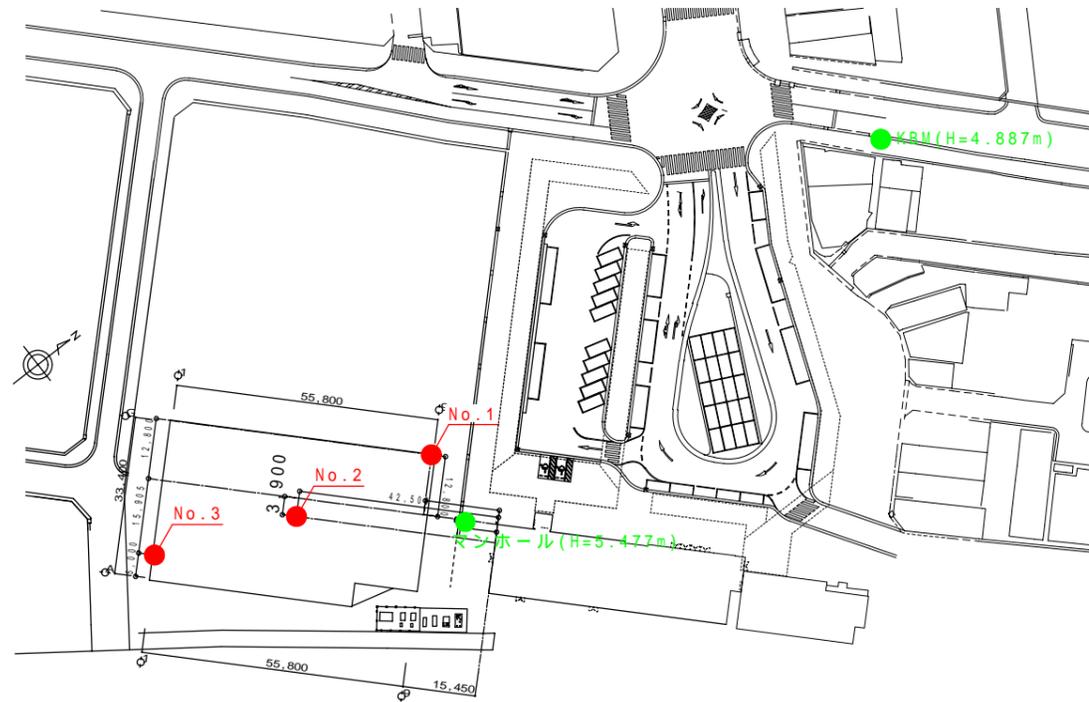
ボーリング名	No.3	調査位置	敦賀市鉄輪町1丁目地係	北緯	° ' "
発注機関		調査期間	平成29年11月29日～平成29年12月6日	東経	° ' "
調査業者名	ホクコンマテリアル株式会社 電話 0776-38-3833	主任技術者	現代 場人 齊藤 英樹	コ 鑑 定 ア 者	大谷 勉
ボーリング責任者	大谷 勉	ハンマー落下用具	半自動型	ポンプ	V-5
孔口標高	H=5.29m	角	180° 上 90° 下 0° 度	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総掘進長	30.12m	地盤勾配	0° 鉛直 90° 水平	使用機種	試錐機 TS-100 エンジン YANMAR NFD9X

標尺	層高	層厚	深度	柱状	土質	色	相対	相対	記	粒度試験による土質区分	標準貫入試験					原位置試験	試料採取	室掘				
											深	10cm毎の	打撃	N					深	試 験 名	深	試 料
m	m	m	m	図	区	調	度	度	事		度	打撃	値			度	及	度	番	方	月	
												0	10	20	30	40	50	60				
1	4.04	1.25	1.25	盛土	黒灰				含水はやや多い。礫は2~30mm位の垂角礫主体で最大80mm位も点在する。	11/30	1.15	1	1	1	3							
2				砂質粘土	淡青灰		軟らかい		含水は中位。所々で炭化物および腐植物を混入する。腐食木片も混入し不均質で粘性もやや弱い。	12/4	1.47	7	13	2	30							
3	2.19	1.85	3.10	粘土混り砂礫	淡褐		中へい		含水はやや多い。礫は2~30mm位の垂角礫主体で垂円礫も混入する。粒径も不均一でマトリックスは砂。		2.45	6	7	11	24							
4	0.59	1.60	4.70	シルト	青灰		軟らかい		含水は中位。所々で腐植物を混入し又砂質部に富み不均質である。粘性は中位。		3.45	9	8	7	24							
5				シルト質砂	褐青灰		中へい		含水は中位。砂は細砂主体で中砂および粗砂も混入し不均一である。		4.45	16	9	7	3							
6	-0.51	1.10	5.80	粘土混り砂礫	青灰		密な中へい		含水は中位。礫は2~30mm位の垂円礫主体で垂角礫も混入する。マトリックスは砂。		5.47	7	5	3	15							
7	-1.51	1.00	6.80	有機質粘土	暗褐		中位		含水は中位又はやや少ない。所々で腐食木片も混入し腐植物の混入度にばらつきも見られる。		6.45	11	11	11	33							
8				粘土混り砂礫	暗褐		中位		所々砂質部に富み又、砂質シルト状となり不均質である。		7.45	4	2	3	9							
9	-2.96	1.45	8.25				中位		含水は中位又はやや少ない。所々で腐食木片も混入し腐植物の混入度にばらつきも見られる。		8.45	1	2	2	5							
10							中位		所々砂質部に富み又、砂質シルト状となり不均質である。		9.45	2	2	3	7							
11	-6.61	3.65	11.90				中位		粘性は中位又はやや弱い。		10.15	2	2	3	7							
12							非常に密な				10.45	2	2	2	6							
13							非常に密な		含水は中位。礫は2~30mm位の垂角礫主体で垂円礫および風化礫も混入する。		11.15	2	2	2	6							
14							非常に密な		最大粒径は60mm位で礫種は多様で比較的新鮮で硬質である。		11.45	18	17	17	52							
15							非常に密な		GL-14.70~15.00m間は粗砂層を挟む。		12.15	18	20	22	60							
16							非常に密な		礫の混入度にばらつきも見られ粒径も不均一である。		12.45	18	20	22	60							
17							非常に密な		マトリックスはシルト混り砂。		13.15	19	14	20	53							
18							非常に密な				13.44	14	18	20	52							
19							非常に密な				14.15	22	14	18	54							
20							非常に密な				14.45	16	17	18	51							
21							非常に密な				15.15	17	15	14	46							
22							非常に密な				15.45	19	23	14	56							
23							非常に密な				16.15	25	23	12	60							
24							非常に密な				16.45	30	24	6	60							
25							非常に密な				17.15	16	17	18	51							
26							非常に密な				17.45	17	15	14	46							
27							非常に密な				18.15	19	23	14	56							
28							非常に密な				18.45	20	25	12	60							
29							非常に密な				19.15	16	21	20	57							
30							非常に密な				19.45	30	24	6	60							
31							非常に密な				20.05	33	27	9	60							
							非常に密な				20.30	13	9	19	41							
							非常に密な				21.15	19	41	60								
							非常に密な				21.45	38	22	9	60							
							非常に密な				22.05	16	18	21	55							
							非常に密な				22.26	21	32	7	60							
							非常に密な				23.05	60	60	60								
							非常に密な				23.24	30	24	6	60							
							非常に密な				24.15	60	60	60								
							非常に密な				24.45	60	60	60								
							非常に密な				25.05	60	60	60								
							非常に密な				25.25	60	60	60								
							非常に密な				26.05	60	60	60								
							非常に密な				26.24	60	60	60								
							非常に密な				27.05	60	60	60								
							非常に密な				27.35	60	60	60								
							非常に密な				28.05	60	60	60								
							非常に密な				28.26	60	60	60								
							非常に密な				29.05	60	60	60								
							非常に密な				29.15	60	60	60								
							非常に密な				30.05	60	60	60								
							非常に密な				30.12	60	60	60								

地質想定断面図

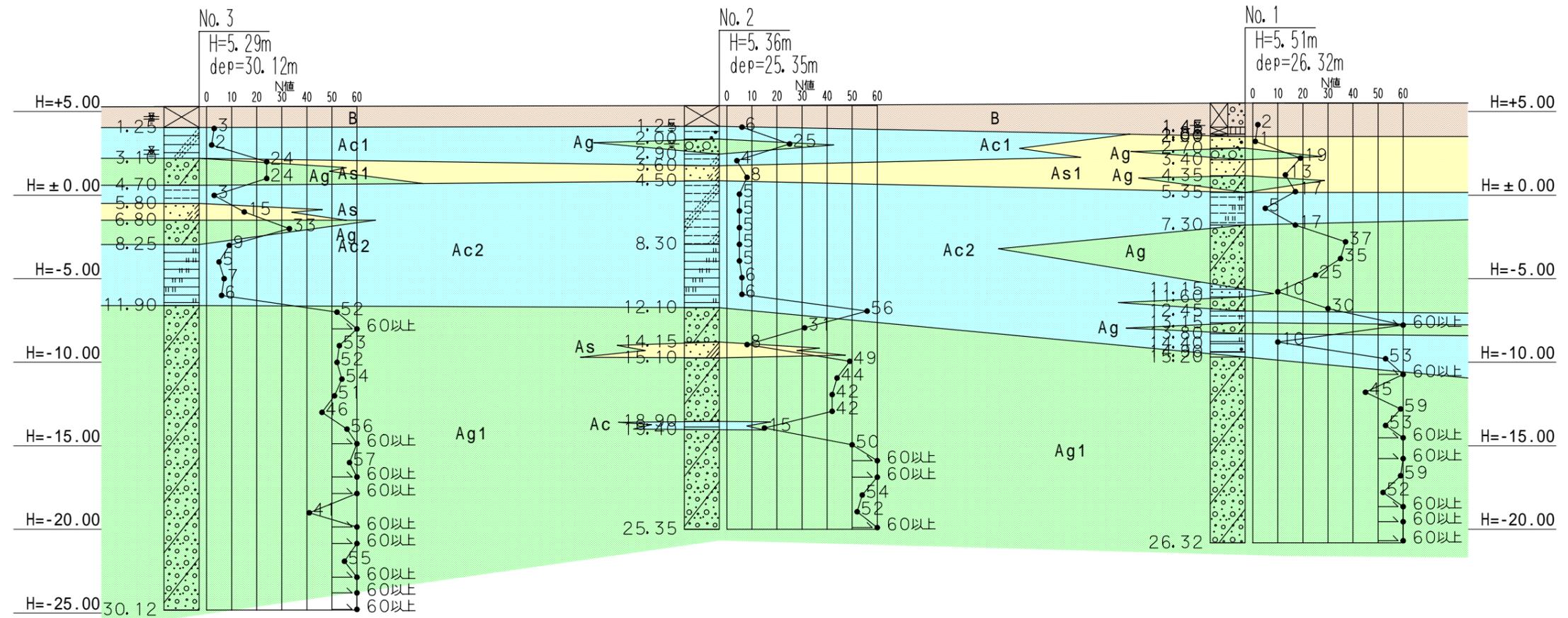
地質調査平面図

S = 1 / 1500



地質想定断面図

S = 1 / 300



凡例

記号	地層名称
B	盛土
Ac	沖積粘性土
As	沖積砂質土
Ag	沖積礫質土

